

学生がいよいよ成長する、地域と世界の地の拠点の実現を目指して

大学職員採用案内



茨城大学
Ibaraki University



2021

茨城大学が求める人材像とは？！

常に経営感覚を持ち、多角的な視点から考えられる方

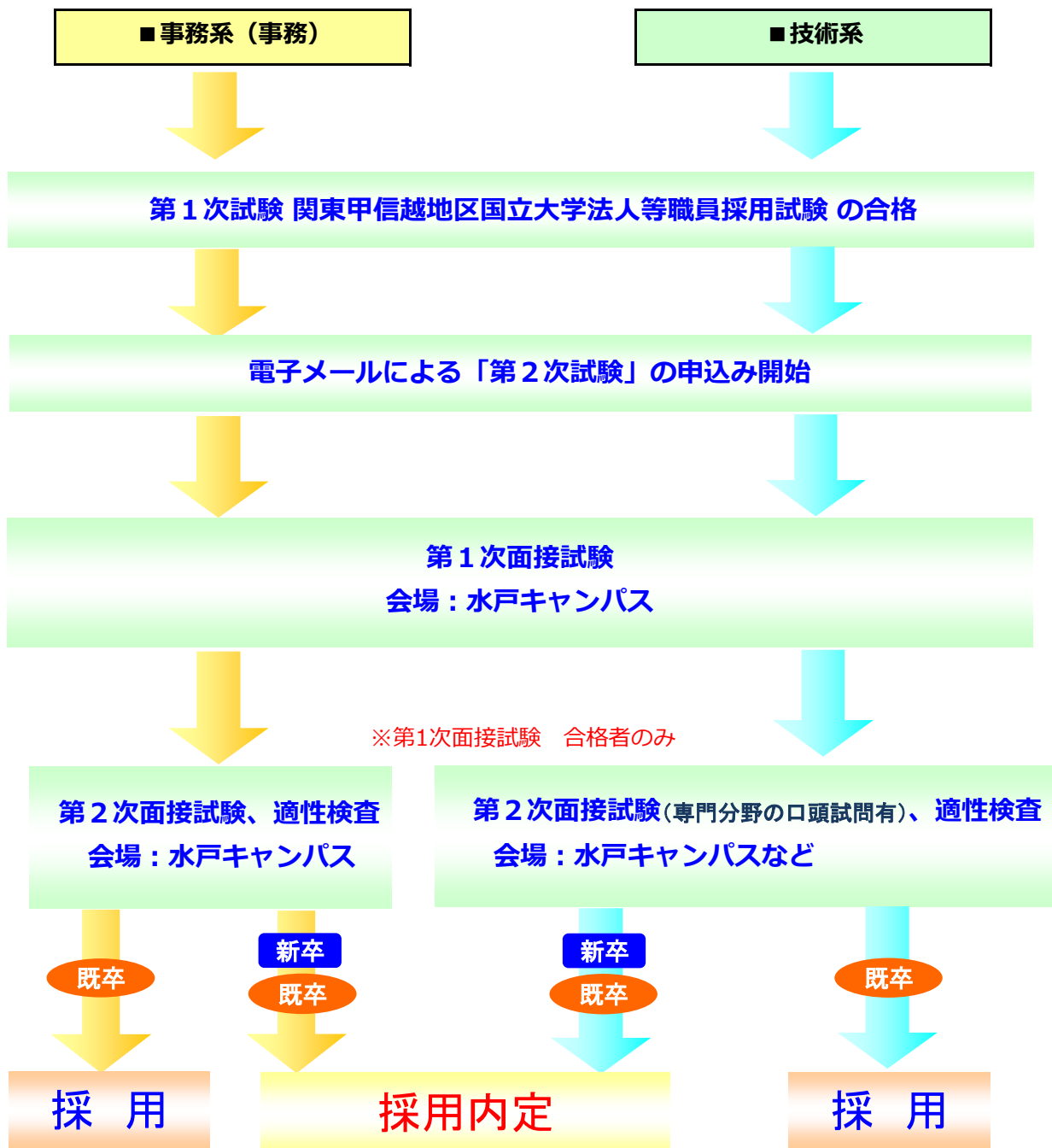
国立大学の運営費は、国からの交付金が多くを占めています。国民の税金により運営されていることを念頭に置き、常に経営感覚を持ちながら仕事をする必要があります。
また、多角的な視点から考え、効率的・効果的に仕事を進める必要があります。

慣例にとらわれない柔軟な発想や応用力を持っている方

法人化により、国立大学は日々、変化し続けています。過去の慣例にとらわれず柔軟な発想で、大学を取り巻く環境の変化にスピード感を持ち対応できる応用力が求められています。

1. 茨城大学が行う第2次試験等の内容・日程

各職種ごとの第2次試験等の内容は、次のようになっています。



第2次試験についての日程等詳細は、本学の職員採用HPをご覧ください。
<http://jinji.admb.ibaraki.ac.jp/employment/index.htm>



2. 茨城大学の概要と特色とは

2019年に創立70周年を迎えた茨城大学は、1871年（明治7）設立の拡充師範学校を起源とし、旧制水戸高等学校、多賀高等工業学校、旧制霞ヶ浦農科大学などが統合され創立された、長い歴史と伝統を持つ、茨城県を代表する総合大学です。

県庁所在地である水戸市に立地し、大学法人本部が置かれる水戸キャンパスには図書館本館、人文社会科学部（大学院人文社会科学研究科）・教育学部（大学院教育学研究科）・理学部（大学院理工学研究科）、日立キャンパスには工学部（大学院理工学研究科）、阿見キャンパスには農学部（大学院農学研究科）があります。その他に東海サテライトキャンパス、附属幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校を含め7つのキャンパスを有しています。

水戸市内には、全国の藩校で教えられていた「水戸学」の発祥地でもある「弘道館（1841年創設。徳川御三家水戸藩の藩校）」が所在しています。江戸時代における国内最大規模の藩校であり、武芸一般はもとより、医学・薬学・天文学・蘭学など幅広い学問を扱う、当時の総合大学というべきものでした。その弘道館が有していた蔵書の多くは、国有化に伴って、本学の前身である旧制水戸高等学校に引き継がれました。

また、茨城大学は、日本近代美術の発祥の地であり茨城県北部の「関東の松島」の異名を持つ景勝地・五浦海岸に、岡倉天心ゆかりの「六角堂」等の貴重な文化遺産も所有しています。

このような長い歴史と伝統を活かし、茨城大学では、特に教育に力を入れており、学生にとって「分かり易く、面白い授業」を多く開講すると共に、充実した大学院教育も行っています。

研究面では、多様な分野で国際的に優れた研究に取り組んでいます。さらに、近年は国際交流、大学間連携、地域社会連携を積極的に推進しています。

日立キャンパス



水戸キャンパス



阿見キャンパス



茨城大学は、新しい時代の大学として魅力の向上に努め、社会の期待に応えるべく様々な改革に取り組んでいます。

3. 茨城大学で働く人々について

茨城大学には、大学教員、附属学校園教員、事務系（事務・図書）職員や多くの専門分野ごとの技術系職員、有期契約職員など常時約1,000人を超える人々が勤務しており、職員は、大学法人本部事務局、図書館本館及び分館、各学部事務局（人文社会科学部・教育学部・理学部・工学部・農学部）、教育研究・社会連携活動を行う各種センターなどで、総務・人事・労務・財務・学生支援・研究支援・社会連携・国際交流・学術情報サービス及び技術系の業務に携わっています。

4. 大学職員の仕事内容とは

大学職員というと、学生さん達の対応をしている窓口担当職員のイメージが強いですが、大学法人の運営など、教職員と児童、生徒、学生を合わせ10,000人以上の構成員の活動全てに対する仕事に従事しており、様々な部署と業務内容があります。

部 署 名		業 務 内 容
大 学 戦 略 ・ I R 室		大学運営の基礎データ収集・分析、認証評価機関・国立大学法人評価委員会との連絡調整、中期目標・中期計画及び年度計画 など
監 査 室		会計検査院等外部監査の対応、コンプライアンス、法人内監査の総括 など
広 報 室		広報戦略策定、公式ウェブサイト管理、大学広報誌発行 など
ダイバーシティ推進室		男女共同参画、ダイバーシティの推進 など
総務部	総務課	大学事務統括、役員会・経営協議会・教育研究評議会、学内諸規則制定改廃、情報公開、各種式典 など
	基金・同窓会課	基金の受入・管理・運用、事業計画の策定、同窓会 など
	人事労務課	教職員の採用、退職、給与、研修、健康管理、福利厚生、労務管理、労働安全衛生管理、兼業、栄典、表彰、教職員組合対応、教員評価 など
財務部	財 務 課	予算の編成・執行及び決算、財務分析、資産運用 など
	契 約 課	物品購入、役務、その他の法人内全ての契約統括 など
	施 設 課	施設建物の設計、発注及び工事監督、施設環境保全、法人財産の管理 など
学務部	学務課	教育課程、基盤教育カリキュラム、学生の各証明書 など
	学生支援課	学生の生活相談、課外活動指導、授業料免除、奨学金、学生の就職活動サポート、キャリア教育の推進、インターンシップ など
	国際交流課	大学国際化戦略の企画・立案・統括、大学間国際連絡協定締結、国際関係事業実施、学生の留学派遣、留学生の受入れ、留学生の生活相談 など
	入学課	入学戦略策定、オープンキャンパス、学生募集、大学入学共通テスト、入学者選抜試験 など
研究・社会連携部	研究推進課	研究費補助金、各種研究助成金、研究活動支援 など
	学 術 情 報 課 (図書館)	大学内情報機器・ネットワーク機器管理、情報セキュリティ、図書館運営、レファレンス・サービス、図書の分類・目録及び登録 など
	産学連携課	企業等との受託研究・共同研究契約、知的財産権管理 など
	社会連携課	地域企業・自治体等との連携・協働事業、学生・教員プロジェクト、社会人リカレント教育、公開講座 など
学部事務部	人文社会科学部事務部 教育学部事務部 理学部事務部 工学部事務部 農学部事務部	各学部・大学院・専攻科（教育学部は、大学キャンパスとは別に附属の幼稚園、小学校・中学校・特別支援学校にも部署があります。）の教職員、児童、生徒、学生に対する業務を法人本部事務局と協力して行っています。
工学部技術部		日立キャンパス（工学部等）での教育・研究に関する技術的支援 など
学内共同教育研究施設などでの教育・研究に係る事務・技術業務		全学教育機構、研究・産学官連携機構、アドミッションセンター、社会連携センター、保健管理センター、IT基盤センター、機器分析センター、地球・地域環境共創機構、フロンティア応用原子科学研究センター など

5. 給与・勤務条件など

本学の給与・勤務条件は、国家公務員に依拠して定められています。

○基本給(地域手当含む。)※R2. 3. 1現在

例: 19万3千円[大学・専門学校卒] / 20万7千円[大学院修士課程修了] / 22万3千円[大卒業後社会人経験4年]

○通勤手当 通勤方法に応じ、55,000円まで支給(片道2kmから支給対象)

○住居手当 アパート等の賃貸額に応じ、毎月28,000円まで支給。

○入試手当 大学入学共通テスト、学校推薦型選抜、一般選抜への従事に対し、支給。

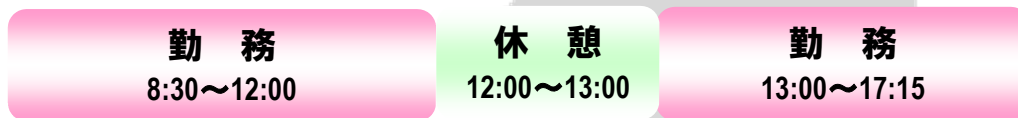
○扶養手当 扶養親族に対し、毎月支給。(例: 配偶者6,500円、子10,000円)

○定期昇給 年1回(1月1日)

○ボーナス(期末手当・勤勉手当) 年2回支給(6月30日、12月10日)

その他手当として、時間外勤務手当、休日勤務手当などがあります。

○所定勤務時間 (勤務部署により、時差出勤があります。) 1日7時間45分



○所定休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

○年次有給休暇 1年20日(職員の1年間平均取得日数12日)

○病気休暇 病気、怪我等の療養に必要と認められた期間(90日まで)

○生理休暇 必要と認められた期間

○特別休暇 ワークライフバランス休暇(3日間)、結婚休暇、出産前休暇(6週間)、
出産後休暇(8週間)、子供の看護休暇、忌引休暇、ボランティア休暇 など

このほか、休職制度、介護休業、育児休業、育児短時間勤務制度、配偶者同行休業制度などがあります。

職員の定年退職は60歳ですが、希望者は全員65歳まで継続雇用職員として、勤務することができます。

※詳細は、(<http://houki.admb.ibaraki.ac.jp/act/frame/frame110000024.htm>)をご覧ください。

6. 人事異動・昇進

人事異動には、大きく分類して、各業務分野の仕事を幅広く経験させる場合と、特定業務分野の仕事を歴任し専門性を高めキャリアを重ねていく場合があります。

事務系(事務)職員については、概ね2、3年ごとに人事異動があります。採用直後の期間は、育成期間として位置付けられ、各業務分野を経験し、大学職員としての知識を蓄えるために、総務系・財務系・学務系等の各分野を経験します。また、水戸、日立、阿見キャンパス、各附属学校園への異動もあります。毎年1回、各個人から異動の希望などを聞いたうえで職員の育成、専門性の向上などを総合的に勘案して、異動先が決定されます。

昇進は、職員個々の能力に応じて順次行われていき、課長補佐級以上に昇進する際には、筆記や面接等による試験が行われます。

■昇進の例



7. 研修制度

本学では、業務分野ごとに専門性を高める専門研修のほか、大学外で行われる業務に関連したセミナーや研修会に参加する機会を設けています。

また、水戸キャンパス内に設置されている放送大学茨城学習センターを利用し、放送大学の授業科目から業務に関係のある科目を履修するキャリアベーシック研修があります。

このほか、文部科学省内での長期（1年間）実務研修や他大学での短期（1か月以内）実務研修なども実施されます。

【研修の例】

- 新任教職員オリエンテーション（法人制度、大学概要、大学運営について）
- 新採用職員研修（大学職員として必要な知識・仕事の進め方等について）
- 係長・主任級研修（ミドルリーダーに求められる資質等の向上）
- 中堅職員研修（中堅職員に求められる心構えや行動等について）
- 若手職員短期派遣研修（近隣大学等で短期間勤務し、職務の知見を広げる）
- コンプライアンス研修（法令遵守、コンプライアンス意識の向上）
- ハラスメント研修（ハラスメントに関する知識の習得と防止について）
- キャリアベーシック研修（放送大学の専門科目を受講し、職員の基礎能力の向上をはかる）
- 文部科学省行政実務研修（文部科学省における行政の実務を経験し、視野の拡大をはかる）
- 若手テーマ学習会（課題解決力、コミュニケーション力、プレゼン力等のスキルアップ）

ピックアップ その1

文部科学省行政実務研修



文部科学省における行政の実務を経験することで、その人の視野の拡大等を図り、大学職員の人材育成に寄与することを目的としています。

～平成29・30年度研修生よりメッセージ～

私は2年間、行政実務研修生として文部科学省内の4部署を経験し、教職課程認定、施設整備補助金の執行、国立大学法人の決算等様々な実務を行いました。中でも法改正に伴い、約20年ぶりとなる教職課程の全面的な見直しという歴史的な仕事に携わったことは、今後大学職員として仕事を行っていく上での大きな自信に繋がりました。

本研修では、国立大学法人に関する最近の動向や課題、他大学の取り組みについても学ぶ機会が多くあり、大変勉強になりました。また、他大学や自治体等からの研修生とも交流を深めることができ、とても有意義な経験となりました。

大学職員として求められる課題解決力、コミュニケーション力、プレゼン力等のスキルアップを目的として実施しています。

前回の学習会では、企画立案型研修として若手職員が新しい取り組みや制度の企画から実行までの一連の流れを体験しました。大学が抱える「働き方改革」、「収入増加」、「地域連携」、「業務効率化」、「学生サービス向上」という喫緊の5つの課題をテーマにグループに分かれて企画を立案しました。各グループは、設定した企画案の実現に向けて半年間かけて活動しました。

最終報告会には、役員を含む約100人の職員が参加し、各グループが企画の成果や苦労した点を振り返りました。

この研修の企画は実際に実行され、若手職員のアイディアも積極的に取り入れています。

研修チームから発展した、「茨城遊学プロジェクト」がイベントの企画・運営を担当。本学教職員や学生を中心に地域・大学・ポップカルチャーを連動させた地域の魅力発信に取り組んでいます。

ピックアップ その2

若手テーマ学習会



8. 福利厚生

文部科学省に勤務する国家公務員と同様に、文部科学省共済組合へ加入し、国家公務員と同一の医療保険・年金制度が適用されます。

また、文部科学省共済組合事業には、傷病時や出産時の給付制度、物資購入時の貸付制度、国内外の保養施設を利用する際の補助等を受けることができます。

○各種保険等

国家公務員共済組合[民間でいう健康保険・厚生年金に相当]、雇用保険、労働者災害補償保険へ加入します。

○健康管理

水戸キャンパスの保健管理センターには、複数の医師及び看護師（日立、阿見キャンパスは看護師のみ）が常駐し、職員の健康相談などに随時応じているほか、職員は、毎年定期健康診断を受診することになっています。

○教職員宿舎

水戸、日立キャンパスには、安価で入居することが出来る宿舎も用意されております。

また、茨城県内の賃貸物件は比較的安価なため、アパート等に入居して新生活を始める方が多いです。

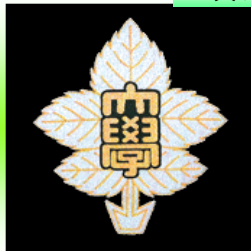
★キャンパス周辺の相場

水戸:1LDK 6.0万円 日立:1LDK 5.5万円 阿見:1LDK 5.4万円
(R2.3時点)

○レクリエーション

キャンパス内には体育館、柔剣道場、テニスコート、プール、グラウンド、トレーニングルームなどの施設が充実しており、職員間でのスポーツ活動が盛んです。

茨城大学の校章



【校章の由来】

茨城大学が発足した昭和24年に作成され、野いばらの葉を図案化し、中に大学の文字を入れたものです。

茨城県の花も「バラ」で「茨」（いばら[のいばら]）は、県の自然や歴史に関係の深い植物です。

茨城大学のロゴマーク



【ロゴマークの由来】

茨城大学のイニシャル“ I ”の小文字をモチーフとし、できるかぎりシンプルな造形として「学問の灯」を表現しています。

制作者：佐藤晃一デザイン室

9. 社会・地域連携活動

『地域創生の知の拠点となる大学』を目指して

茨城大学は、市民、自治体、教育界、高等教育研究機関、経済産業界と連携して教育研究を推進し、その成果を社会に還元することで、地域社会の発展に寄与することを行動指針の一つとしています。

本学では、2019年度より「茨城大学リカレント教育プログラム」をスタートしました。社会のニーズに合ったプログラムの体系化や企業等の相談に応じたプログラムの提供などの仕組みを新たに整備し、地域の企業や自治体と連携しながら教育システムの構築に取り組んでいます。社会人の多様な学び直しニーズに応えるとともに、人材育成を通じた地域創生をめざします。



茨城大学と スポーツ 茨大は、とてもスポーツ好き?!



鹿島アントラーズ

茨城大学と鹿島アントラーズは、茨城県立カシマサッカースタジアムの利活用を含めた、鹿島地域の活性化及び大学とアントラーズの両者の発展を図るための連携協力協定を締結しています。相互に講師派遣や公開講座の開講など積極的な事業を展開しており、今後も更なる連携推進を目指しています。

茨城大学と水戸ホーリーホックは、連携協力にかかる協定を締結し、相互の特性を生かした連携事業を推進することにより、水戸市及び関係地域の活性化及び両者の一層の発展に取り組んでいます。

また、本学教職員・学生が立ち上げた「茨城大学水戸ホーリーホック応援ネットワーク」があり、休日には、教職員、OB、家族などを対象とした応援ツアーなどが開催されています。

水戸ホーリーホック



茨城ロボッツ

2018年に株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント(「茨城ロボッツ」)と連携協力に関する協定書を締結しました。連携協定により、人材育成のためのプログラムの強化やスポーツコンテンツを通じた地域活性化に関する共同研究など、相互の資源を活かしたより組織的かつ強固な連携が進み、地域の発展を共に目指していきます。

10. ワーク・ライフ・バランス

育児休業取得者の声 「仕事と育児の両立」



監査室 監査係長 上野 智博
平成15年度採用

平成30年11月の第一子誕生を機におよそ1か月半、育児休業を取得しました。

休業前は、定例業務の予定を休業開始前に完了するように設定する等、関係部局の協力により、準備を進めました。上司や同僚の協力のおかげで業務の引継ぎも滞りなく行うことができ、安心して休業中の育児に専念することができました。

出生直後から夫婦揃って初めての育児を経験することで、夫婦の絆、親としての自覚も生まれ、わが子とのかけがえのない時間を過ごすことができました。

復帰後も妻の入院により、再度育児休業を取得することとなりましたが、周囲のサポートや制度の充実により、家庭の状況に応じて働くことができ、そのような職場環境に感謝しております。

今後は、私自身も周囲の方々に対して同様のサポートを行いながら、ワークライフバランスの取れた働き方のできる環境づくりを心掛けていきたいと思っています。

(茨城大学ダイバーシティ推進室 NEWS LETTER 第6号より一部抜粋)

【参考】<https://www.ibaraki.ac.jp/diversity/index.html>

1 1. 茨城大学（試験会場）までのアクセス

J R常磐線水戸駅（北口）のバスターミナル7番乗り場から茨城交通バス「茨大行（栄町経由）」に乗車します。

乗車時間は約25分ですが、交通渋滞等によりそれ以上かかる場合があります。



バスは、これ以外にも多数運行されています。時刻表や運行状況などは、こちらをご覧ください。

茨城交通 <http://www.ibako.co.jp/regular/univ/ibaraki-univ.html>



水戸キャンパスへのアクセス方法

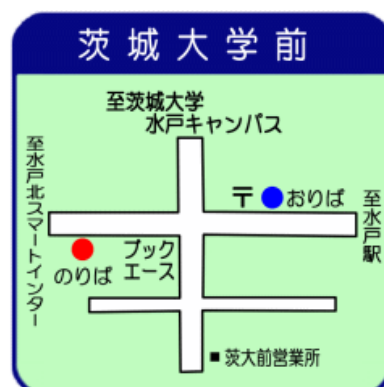
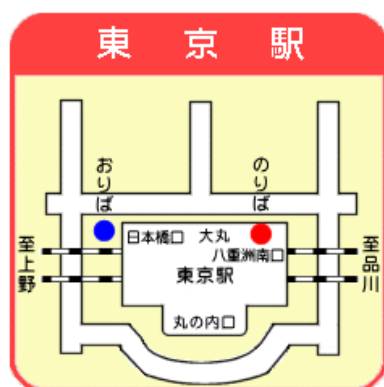
<https://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/campus/mito/>



このほか、東京駅八重洲南口から水戸キャンパス前までの高速バス（往復4,000円）があります。乗車時間は約90分ですが、交通渋滞等によりそれ以上かかる場合があります。

東京駅八重洲南口 ⇄ 水戸駅北口・南口ゆき みと号（茨大ルートにお乗り下さい。）

※赤塚ルート、県庁ルートは、茨城大学を経由しませんので、ご注意ください。



高速バスの停留所、時刻表や運行状況などは、こちらをご覧ください。

J Rバス関東 <http://www.jrbuskanto.co.jp/k/>



12. ロケーション

